学校番号	T0301

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)日本文化研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古事記・日本書紀から年代順に文学作品を学ぶことで、日本文化の特質、またその成り立ちを知りることを目標とする。教科書等は使用せず、プリント教材にて学習を行う。文学史の暗記にとどまらず、作品の鑑賞、またその時代背景等も学習範囲にふくまれる。

2　学習の到達目標

国文学史の流れと、その作品に触れることで我が国の言語文化に対する理解を深め、現代社会における国語能力を育成することをめざす。

（１）現代へつづく日本文学のルーツを知り、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

（２）古典・近現代文学から新たな考え方や、想像する力を学び、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（３）文学がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語活動を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代へつづく日本文学のルーツを知り、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	古典・近現代文学から新たな考え方や、想像する力を学び、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	文学がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語活動を通して他者や社会に関わろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	上代文学・文字の起こり ［教材］自作プリント	a：漢字・漢文が日本語表記のルーツであると理解している b[書]：万葉仮名で簡単な文章を記述しようとしている。 c：アニミズム的な価値観に興味を示している。	ワークシート	ワークシート	観察 ワークシート
	古事記・日本書紀　神代の文学 ［教材］自作プリント	a：口承文学と記載文学の違いを理解している b[話／聞]：神話のあらすじと、歴史的事実を区別している。	ワークシート	ワークシート	
	万葉集・古今和歌集　和歌の文学 ［教材］自作プリント	a：和歌の修辞を理解している。 b[話／聞]：和歌特有のリズムに親しんでいる。 c：自身でも詩作に取り組もうとしている。	ワークシート	観察	ワークシート
	中古　物語・随筆・説話集 ［教材］自作プリント	b[読]：源氏物語を読み、物語文学を理解しようとしている。 c：説話集から現代に通ずる規範意識のつながりを理解しようとしている。		ワークシート	ワークシート
後期	伝統芸能　能・狂言・文楽・歌舞伎 ［教材］自作プリント	a：伝統芸能の特色や違いを理解している。 b[　話／聞　]：能や狂言を視聴し、独特な表現方法に興味を示している。	ワークシート	ワークシート	
	上方と江戸　近世の文学 ［教材］自作プリント	a：浄瑠璃や文楽における大阪、上方文化の役割を理解している。 c：自身でも俳句づくりに取り組もうとしている。	ワークシート		ワークシート 観察
	言文一致・鴎外と漱石　近代の文学 ［教材］自作プリント	a：口語体と文語体の違いを理解している。 b[　　読　]：漱石と鴎外の文章をよみ、作者の生い立ちと、作風の違いを考えることができる。	ワークシート	ワークシート	
	現代の文学 ［教材］自作プリント	b[　書　]：現代文学の作品を読み、感想を表現することができる。 c：現代文学に触れ、自らも読書に親しみ、創作活動への関心を持つことができる。		ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　30　）時間